

Press Release

2012年8月20日

天津工場建設の鍬入れ式を開催

このたび、森精機製作所は、現地時間8月17日(金)、天津工場建設に向けた鍬入れ式を中華人民共和国天津市の天津工場建設予定地で行いました。式典には、天津市経済技術開発区の何樹山主任始め、当社取締役社長の森雅彦、副社長の近藤達生ら来賓および関係者約80名が出席しました。

式典において、社長の森は「中国での販売をスタートして約20年で初めて製造拠点の建設を決定した。現在中国での売上は全体の10%程度だが、天津工場での生産を通して20%まで高めたい。また、完成機のみならず、部品の製造拠点としても日本・米国の工場へ供給したい。」と今回の天津工場建設について述べました。

天津工場の概要

- (1)所在地 : 中華人民共和国天津市天津経済技術開発区西区
- (2)敷地面積 : 約90,000 m²
- (3)建物面積 : 約24,000 m² (第一期予定)
- (4)操業予定 : 2013年9月
- (5)総投資額 : 約40億円 (第一期予定)
- (6)生産品目 : 横形マシニングセンタ他を予定
- (7)生産能力 : 100台/月 (第一期予定)
- (8)従業員 : 200名 (第一期予定)



鍬入れ式の模様



完成予想図

以上